

PROGRESS ~前進~

毎日の様子更新中！泉ヶ丘東中HPはこちらから ⇒



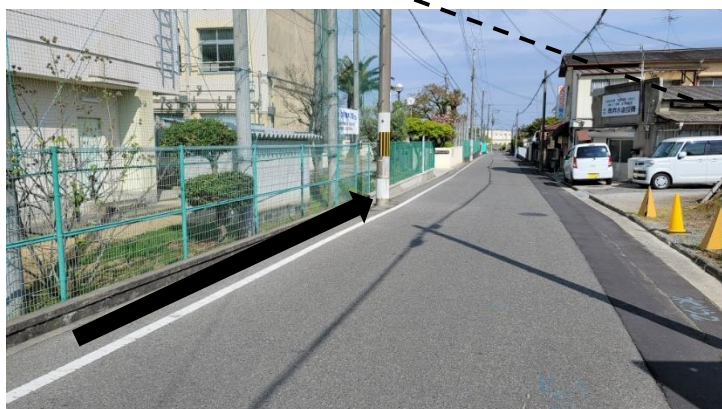
「あいさつ力」を
強化しよう
<5月・6月>

⚠️ 注意 ⚠️ 登下校時の交通マナーについて

東中校区は、非常に道幅が狭い箇所や、通行に危険な箇所がたくさんあります。また、登下校時には一般の方の車・バイクや、精華高校生の自転車など、交通量が大変多くなります。

<確認事項>

- ① 学校付近では、中学校側にある「路側帯」（白いライン）の中を歩くようにする。
 - ② 「グリーンベルト」が設定されている道路では、その中を歩くようにする。
- ※いずれも、「道路に広がって歩かない」ということが大前提です。



中学校前(精米所から正門に向かう)道路



旧東陶器小から中学校へ向かう道路

地域の方々には、安全に十分気を使って通行していただいています。しかし、時にはお叱りの連絡を受けることもあります。それもこれも、皆さんの安全のことを思っていることです。他の地域では、登下校中の痛ましい事故も起こっています。そうなるからでは、遅いのは言うまでもありませんね。

「車がよけてくれるやろう」「自転車が譲ってくれたらいいやん」という考え方は、今後変えていきましょう（「道路交通法」という法律から言えば、車両には歩行者を守る義務があるのも事実なのですが…）。校区内の道路は、あなたたちの専用道路ではありません。みんなが気持ちよく過ごすためには、お互いが譲り合うことも大事です。

行き帰りに、友だちとワイワイしゃべりながら歩くことを最優先するのか
自分（たち）の安全を守ることを最優先するのか

これもまた、言うまでもないことです。今日の下校時から、ぜひ意識をもって行動してください。



通常時



1m30cm

雨天時(かさ有り)



2m30cm

梅雨に向かっていく中で、かさをさしての登下校も増えてきます。ある実験をしてみました。上の写真を見てください。

普段の登校のように、しゃべりながらの2名が横並びで歩いていると想定すると、およそ1m30cmありました。学校前の路側帯の幅は、60cm程度です。この時点で、もうすでに路側帯からはみ出ています。

同じ条件で、雨天時（かさをさす）状態を作ってみると、かさの端から端まででおよそ2m30cmという結果でした。学校前の道で言えば、3分の1くらいの幅をふさいでしまう計算です。しかも、これはあくまでも「2名が横並びで歩く」ことを想定した結果です。

みなさん、3名・4名と、たくさん的人数で広がって歩いていませんか？（今年度になって、何度か注意を受けた人がいるはずですよ）

ちょっといい話①

朝、登校指導をしていると、先生（桐山）よりも先に、「おはようございます！」と言ってくれる人が増えてきました。特に、1年生で多いような気がします。

先生（桐山）は、「人よりも先にあいさつをする」ということを、とても大切に考えています。なぜならば、「他者に思いを寄せる力」「色々なことに気づく力」は、生きていく上で、絶対に重要なことだからです。

1年生のフロアに掲示されているポスターを紹介します。この4つを合言葉に、あいさつの声があふれる東中にしたいですね。

あいさつ一つで、あなたの人生が変わります。日本一の中学校に近づきます。

「あいさつ」は「たいせつ」

あたらする

いつでもする

さきにする

つづけよう

「あいさつ」はコミュニケーションの原点です。
気持ちのいい「あいさつ」ができる東中生になろう！！